

2021年 第46回光学シンポジウム 講演募集

「実用的な最先端の光学設計/光計測/光学素子/光学システム」

光学シンポジウムは、光学設計者・技術者の皆様が日頃の研究、開発の成果を発表し、討論する場として、毎年開催されています。次回も下記の要領で第46回光学シンポジウムを開催致します。多数の皆様の積極的な応募をお願い致します。

期日: 2021年 6月23日(水), 24日(木), 25日(金) (チュートリアル: 23日, 講演会: 24, 25日)

開催形態: オンライン

主催: 一般社団法人 日本光学会

共催: 公益社団法人 応用物理学会フォトニクス分科会[予定]

応募講演の性格および内容:

- a) 原則として未発表のものとします。ただし、既発表のものの一部重複があっても、光学に関わる新規な内容が含まれていれば発表可能です。
- b) 内容は、光学システムおよび光学素子の設計、製作、評価に関連した講演を中心として、日本光学会の活動の全分野を対象とします。特に、これに関連した実際的な問題に踏み込んだ講演を歓迎し、また問題提起の講演も認めます。

講演方法および時間:

《口頭講演》

発表は20分(質疑応答5分を含む)で、発表形式はオンライン会議ツールによるPC画面の共有のみと致します。

応募資格: (一社)日本光学会(入会予定含む)、応用物理学会、SPIE、OSA、OSK及び協賛の学協会会員

応募方法: ホームページの講演応募方法をご参照の上、電子メールにてご応募下さい。

光学シンポジウムホームページ: http://myosj.or.jp/event2/opt_symp

応募には以下の情報が必要となります。

題目、氏名(登壇者に○を付ける)、所属名、英文題目、講演概要(200字以内)、連絡先(氏名、E-mail、電話、当日の連絡先(携帯電話等))。

申込受付確認のメールを1週間以内に返送します。期限を過ぎてもメールの届かない場合はご連絡下さい。

講演プログラム・アブストラクトは2021年4月上旬に公開する予定です。

応募先: E-mail: optsymp46-spk@myosj.or.jp

光学シンポジウム実行委員会 講演担当 宛

応募締切: 2021年 3月8日(月) 必着

予稿提出:

採用した講演については、所定フォーマットのPDF形式の電子ファイルを提出して頂きます。詳細は、後日案内予定の予稿原稿の書き方、ホームページをご参照下さい。

予稿締切: 2021年 4月19日(月) 必着

*最新情報は、光学シンポジウムホームページにてご確認下さい。

問い合わせ先: 光学シンポジウムに関する問い合わせは、ホームページ、または下記連絡先をお願いします。

E-mail: optsymp46-aud@myosj.or.jp

株式会社リコー 須藤 芳文

協賛(予定):

映像情報メディア学会、画像電子学会、計測自動制御学会、光産業技術振興協会、情報処理学会、照明学会、精密工学会、電気学会、電子情報通信学会、日本オプトメカトロニクス協会、日本眼光学学会、日本機械学会、日本光学測定機工業会、日本視覚学会、日本色彩学会、日本写真学会、日本天文学会、日本物理学会、日本放射光学会、日本分光学会、レーザー学会、カメラ映像機器工業会、日本フォトニクス協議会